

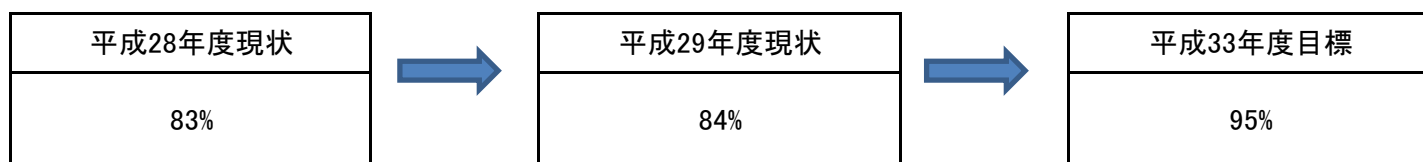
荒尾市教育振興基本計画に基づく平成29年度の取組み状況

基本目標：家庭や地域の絆の中で、「生きる力」の基礎をはぐくむ

<取組状況と課題>

基本的な生活習慣を育成するため、家庭教育支援リーフレット「荒尾っ子のできるといいね」の普及啓発や「早寝早起き朝ごはん」運動を推進しています。また、乳幼児期からの読み聞かせに努め、家庭教育に対する理解と充実を図るため「くまもと親の学び」を活用していきます。今後も、保護者の子育てに対する不安や悩みを解消し、家庭教育に関する学習機会や情報の提供に努め、地域との連携を深めながら地域全体で子どもを見守る体制を考えていきます。

朝食を毎日食べている児童生徒の割合

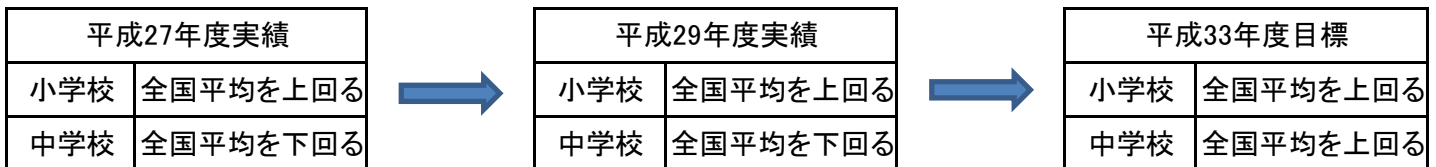


基本目標：自ら学び、自ら考え、自ら行動する力をはぐくむ

＜取組状況と課題＞

学校教育の最重要課題である「確かな学力」を身に付けるため「あらおベーシック」と「メディアコントロール」に取り組んでいます。具体的には、新学習指導要領で示される「主体的・対話的で深い学び」を実践する旨授業そのものの在り方を抜本的に見直し、教職員の指導力の向上を図るため「授業改善アドバイザー」を取り入れ学力向上につなげていきます。教育ICT環境では電子黒板やタブレット、無線LAN等を整備していき教育活動の充実につなげます。また、中学校では「英検チャレンジ」を行い、英語力向上を図りグローバルな感性を育みます。

全国学力・学習状況調査正答率



(参考)平成29年度 全国学力学習状況調査における全国・熊本県・荒尾市の平均正答率

○小学校

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国(公立)	74.8%	57.5%	78.6%	45.9%
熊本県(公立)	76.0%	57.0%	80.0%	46.0%
荒尾市	76.0%	56.0%	81.0%	48.0%

○中学校

	国語A	国語B	数学A	数学B
全国(公立)	72.2%	77.4%	64.6%	48.1%
熊本県(公立)	71.0%	77.0%	63.0%	47.0%
荒尾市	61.0%	70.0%	55.0%	40.0%

(参考)平成30年度 全国学力学習状況調査における全国・熊本県・荒尾市の平均正答率

○小学校

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国(公立)	70.7%	54.7%	63.5%	51.5%
熊本県(公立)	71.0%	56.0%	64.0%	51.0%
荒尾市	73.0%	53.0%	63.0%	49.0%

○中学校

	国語A	国語B	数学A	数学B
全国(公立)	76.1%	61.2%	66.1%	46.9%
熊本県(公立)	75.0%	59.0%	65.0%	46.0%
荒尾市	71.0%	54.0%	58.0%	38.0%

自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合

平成28年度現状		平成29年度現状		平成33年度目標	
小学校	73.3% (全国値:76.3%)	小学校	76.2% (全国値:77.9%)	小学校	全国平均を上回る
中学校	59.3% (全国値:69.3%)	中学校	66.1% (全国値:70.7%)	中学校	全国平均を上回る

学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合

平成28年度現状		平成29年度現状		平成33年度目標	
小学校	83%	小学校	86%	小学校	95%
中学校	81.4%	中学校	75.2%	中学校	90%

体カテストについて

平成28年度現状		平成29年度現状		平成33年度目標	
小学校	86/96項目で 県平均を上回る	小学校	66/96項目で 県平均を上回る	小学校	全項目で 県平均を上回る
中学校	40/48項目で 県平均を上回る	中学校	24/48項目で 県平均を上回る	中学校	全項目で 県平均を上回る

英検3級相当の学力のある生徒の割合(中学卒業時)

平成27年度実績	平成29年度実績	平成33年度目標
13%	24.5%	30.0%

コミュニティ・スクール導入校

平成28年度現状	平成29年度現状	平成33年度目標
1校	2校	7校

基本目標：生涯にわたって健やかに学び続ける人をはぐくみ、地域社会における教育力の向上をはかる

<取組状況と課題>

生涯学習・生涯スポーツに関しては、中央公民館、市立図書館、運動公園施設を拠点として、様々な講座の開催や各種サークル活動、スポーツ活動を支援しており、今後も利用者のニーズを的確に把握しながら事業を推進していきます。また、社会情勢の変化が激しい現代において、子どもたちの「生きる力」や「地域社会とのつながり」を育んでいくには、教職員だけでなく地域の教育力が必要であり、地域と学校の連携・協働を目的に「地域学校協働活動事業」、「放課後子ども教室事業」「地域未来塾事業」を実施しています。今後、さらに地域人材の育成・確保に努めていきます。

学校支援ボランティアの数

平成27年度実績	→	平成29年度実績	→	平成33年度目標
20,194人		20,580人		20,600人

図書館の来館者数

平成27年度実績	→	平成29年度実績	→	平成33年度目標
49,139人		42,630人		50,830人

教養・スポーツの場に関する満足度

平成27年度実績	→	平成29年度実績	→	平成33年度目標
31.5%		32.0%		37.0%

運動習慣のある者の割合

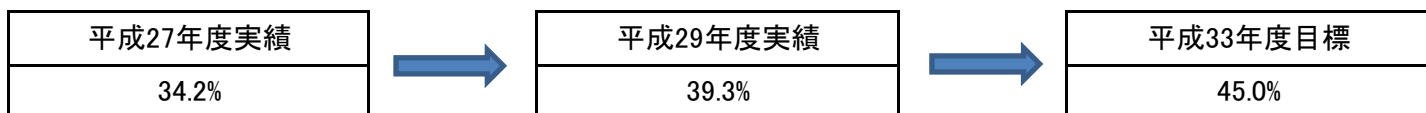
平成27年度実績		→	平成29年度実績		→	平成33年度目標	
男性	41.7%		男性	52.1%		男性	43.0%
女性	39.5%		女性	38.5%		女性	42.0%

基本目標：ふるさとの自然や伝統、文化を学び、誇りや愛着をもち、文化を通じた国際交流の推進をはかる

＜取組状況と課題＞

本市の伝統文化を学ぶ機会として、市史等の講演会や出前講座等を実施していますが、今後も更に周知、啓発を推進し、市民の「郷土を愛する心」を育てていきます。また、文化芸術を継承するにあたり、担い手不足という課題もあるため、各団体に対する支援も継続していきます。国際交流については、宮崎兄弟と孫文の関わりの歴史を基に中国等アジア各国との交流があり、特にシンガポールの晩晴園とは協定に基づく共同報告書を平成31年度に発刊予定ですが、その後の長期的な視点での施策を検討していく必要があります。

文化的な環境に関する満足度



宮崎兄弟の生家施設関連交流件数

